

# 第25期 中間報告書

2009年3月1日から2009年8月31日まで



ローツエ株式会社

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社 第25期 第2四半期連結累計期間(2009年3月1日から2009年8月31日まで)の業界の状況と営業の状況につきましてご報告申し上げます。



## 当第2四半期の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策や企業の在庫調整の進展等により、少しずつ景気回復の兆しが見られるようになりました。しかし、雇用情勢の悪化が一段と進む中、個人消費の低迷が一層深刻になり、先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、半導体及び液晶関連の設備投資が依然として非常に少ない状況にあります。中国の消費回復等に伴い、台湾など一部で半導体設備投資の回復傾向が顕著に見られるようになりました。

このような状況の中で当社グループは、国内及び海外における半導体や液晶関連の設備投資減少により、厳しい状況が続いており、売上高は極めて低調に推移いたしました。一方、今後の搬送装置導入に向けた案件は少しずつ増加しており、特に台湾子会社におきましては、主要取引先からのウエハソータやEFEM等の受注増加に伴い売上高が増加し、回復傾向が見られるようになりました。

また、EFEMやプロセス装置に合わせて多彩な組み合わせや形状に対応できる真空プラットフォーム「RVCシリーズ」など、新技術・新製品開発に重点的に取り組むとともに、今後の売上拡大に向けた営業活動を積極的に行ってまいりました。

損益面につきましては、労務費や経費の節減、コストダウンへの取り組み等を継続して実施いたしました。売上高が依然として低調に推移する中で、固定費割合の増加や生産量の減少から厳しい状況が続きました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高902百万円、営業損失687百万円、経常損失582百万円、四半期純損失369百万円となりました。

なお、所在地別セグメントの状況につきましては、以下のとおりであります。

### (日本)

国内の半導体設備投資は厳しい状況が続いており、主力製品のウエハ搬送装置の受注、販売が引き続き低調に推移いたしました。その結果、売上高499百万円、営業損失352百万円となりました。

### (米 国)

厳しい設備投資環境の中、引き続き米国装置メーカー向けの販売が低調に推移し、その結果、売上高36百万円、営業損失52百万円となりました。

### (ベトナム)

当社グループ各社の受注減少の影響を受け量産品の生産が減少していましたが、台湾子会社からの受注増加に対応いたしました。その結果、売上高37百万円、営業損失313百万円となりました。

### (台 湾)

台湾の主要取引先からの受注増加に伴い、ウエハ搬送装置の売上高が増加いたしました。その結果、売上高213百万円、営業利益31百万円となりました。

### (韓 国)

韓国の主要取引先の設備投資が減少している中で、ウエハ搬送装置及びガラス基板搬送装置の受注、販売が引き続き低調に推移いたしました。その結果、売上高266百万円、営業損失84百万円となりました。

### (シンガポール)

シンガポール及びその周辺地域で稼働している当社製品のメンテナンスを主体に事業展開をはかりました。その結果、売上高17百万円、営業損失0百万円となりました。

### (中 国)

中国で稼働している当社製品のメンテナンスを中心とした事業展開をはかりました。その結果、売上高4百万円、営業損失9百万円となりました。

引き続き厳しい事業環境下ではありますが、来るべき回復の時に備え、新製品の開発に注力するとともに生産・販売体制の維持強化をはかり、当社グループ一丸となって、より一層の経費削減・効率化を進め、収益の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2009年11月

代表取締役社長

崎谷文雄

# 業績(連結)の推移

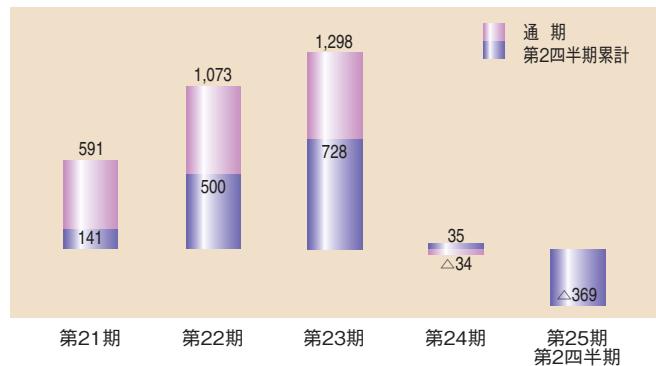
## ■売上高(百万円)



## ■経常利益(百万円)



## ■純利益(百万円)

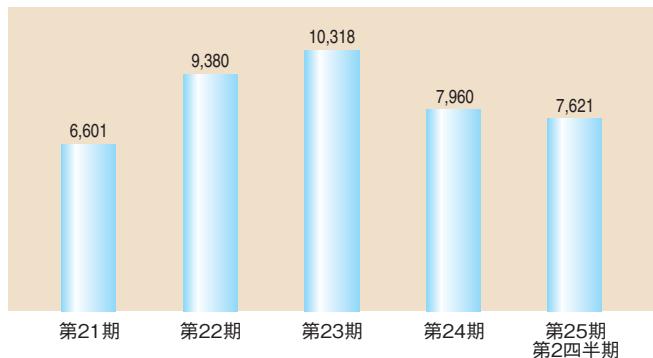


## ■1株当たり純利益(円)



(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

## ■純資産(百万円)



## ■1株当たり純資産(円)



(注) 第23期の2007年3月1日付にて1株を2株とする株式分割を行っております。

## 第2四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (2009年8月31日現在)	前連結会計年度末 (2009年2月28日現在)
(資産の部)		
流動資産	6,891,002	8,805,537
現金及び預金	1,790,475	2,482,929
受取手形及び売掛金	1,250,607	2,561,742
有価証券	—	20,869
商品及び製品	578,978	424,265
仕掛品	2,088,015	2,100,145
原材料及び貯蔵品	1,010,305	1,057,681
繰延税金資産	125,146	117,322
その他	118,861	103,660
貸倒引当金	△ 71,388	△ 63,077
固定資産	6,692,008	6,750,345
有形固定資産	5,601,673	5,918,621
建物及び構築物	2,712,018	2,639,614
土地	2,349,029	2,336,930
その他	540,626	942,075
無形固定資産	203,293	182,707
投資その他の資産	887,041	649,016
投資有価証券	318,491	207,901
繰延税金資産	316,850	197,574
その他	252,167	243,541
貸倒引当金	△ 467	△ 1
繰延資産	—	93,862
開発費	—	93,862
資産合計	13,583,011	15,649,744

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (2009年8月31日現在)	前連結会計年度末 (2009年2月28日現在)
(負債の部)		
流動負債	4,464,302	5,571,949
支払手形及び買掛金	157,178	690,392
短期借入金	3,911,421	4,247,602
未払法人税等	10,226	60,319
賞与引当金	26,729	26,529
製品保証引当金	92,554	186,192
その他	266,192	360,913
固定負債	1,497,443	2,116,984
長期借入金	1,094,676	1,585,160
繰延税金負債	65,664	181,682
退職給付引当金	57,731	80,112
役員退職慰労引当金	279,074	269,731
その他	297	297
負債合計	5,961,745	7,688,933
(純資産の部)		
株主資本	7,656,622	8,186,423
資本金	982,775	982,775
資本剰余金	1,127,755	1,127,755
利益剰余金	5,648,698	6,104,282
自己株式	△ 102,606	△ 28,388
評価・換算差額等	△ 1,054,399	△ 1,283,457
その他有価証券評価差額金	64,276	28,206
為替換算調整勘定	△ 1,118,675	△ 1,311,663
新株予約権	2,836	—
少数株主持分	1,016,205	1,057,844
純資産合計	7,621,265	7,960,811
負債純資産合計	13,583,011	15,649,744

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 第2四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結結果計期間 (2009年3月1日から 2009年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)
売上高	902,248	5,766,722
売上原価	901,732	4,395,494
売上総利益	515	1,370,228
販売費及び一般管理費	687,545	1,030,865
営業利益(△は損失)	△ 687,029	339,362
営業外収益	139,506	42,788
受取利息	23,142	21,432
受取配当金	535	535
有価証券売却益	1,831	—
為替差益	32,429	—
補助金収入	77,081	6,279
その他	4,486	14,541
営業外費用	35,095	125,437
支払利息	32,451	45,640
為替差損	—	74,744
その他	2,643	5,052
経常利益(△は損失)	△ 582,618	256,713
特別利益	469	1,565
賞与引当金戻入益	410	1,565
固定資産売却益	59	—
特別損失	58,143	81
関係会社株式評価損	14,999	—
固定資産売却損	42,921	—
固定資産除却損	221	81
税金等調整前四半期純利益(△は損失)	△ 640,292	258,197
法人税等	△ 248,170	116,219
法人税、住民税及び事業税	20,565	148,799
法人税等調整額	△ 268,735	△ 32,579
少数株主利益(△は損失)	△ 22,446	106,612
四半期純利益(△は損失)	△ 369,675	35,365

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期連結結果計期間 (2009年3月1日から 2009年8月31日まで)	前中間連結会計期間 (2008年3月1日から 2008年8月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,149	209,426
投資活動によるキャッシュ・フロー	241,697	62,332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 948,833	△ 574,397
現金及び現金同等物に係る換算差額	51,402	△ 99,875
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 606,584	△ 402,514
現金及び現金同等物の期首残高	2,359,509	2,086,924
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,752,925	1,684,409

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

当第2四半期連結結果計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)の残高は、前連結会計年度末と比べて606百万円減少し、1,752百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、49百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失640百万円、売上債権の減少1,348百万円及び仕入債務の減少540百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は、241百万円となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入256百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は、948百万円となりました。これは主に、短期借入金の純増額250百万円、長期借入れによる収入300百万円及び長期借入金の返済による支出1,383百万円によるものであります。

## 会社の概要

(2009年8月31日現在)

### 会社の概況

商号	ローツェ株式会社 RORZE CORPORATION
本社	広島県福山市神辺町字道上1588番地の2
設立	1985年3月30日
資本金	982,775,000円
従業員数	194名

### 事業内容

当社は電子機器の製造販売を主な事業とし、これに附帯する事業を行っており、取扱製品を大別すると次のとおりであります。

品 種	主 要 製 品 名
ウエハ搬送機	大気用ウエハ搬送機、真空用ウエハ搬送機、カセット搬送機、自動読取ウエハソータ
ガラス基板搬送機	大気用ガラス基板搬送機、真空用ガラス基板搬送機
制御機器	ドライバ、コントローラ

### 事業所

本社及び工場  
神奈川FAセンター、京都FAセンター、九州工場

### 重要な子会社

RORZE INTERNATIONAL PTE. LTD. (シンガポール)  
RORZE AUTOMATION, INC. (米国)  
RORZE ROBOTECH CO., LTD. (ベトナム)  
RORZE TECHNOLOGY, INC. (台湾)  
RORZE SYSTEMS CORPORATION (韓国)

## 役員

(2009年8月31日現在)

代表取締役社長	崎谷 文雄
取締役	中村 秀春
取締役	金子 聡
取締役	早崎 克志
取締役	藤井 修逸
監査役(常勤)	櫻井 俊男
監査役	中西 正則
監査役	栗巢 普揮

## トピックス

### ●真空プラットフォーム

2008年に発表した真空プラットフォーム「RVCシリーズ」。本年12月開催のセミコン・ジャパン2009において、450mmウエハ及び次世代デバイスに向けて、さらに進化して登場します。



「450mmウエハ対応真空プラットフォームの開発と試作」が、平成21年度ものづくり中小企業製品開発等支援補助金（試作開発等支援事業）に採択されました。

# RORZE

## 株 主 メ モ

決 算 期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月下旬
基 準 日	定時株主総会・期末配当：毎年2月末日 中間配当実施の場合：毎年8月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全 国各支店ならびに日本証券代行株式会社の 本店および全国各支店で行っております。

住所変更、单元未満株式の買取・買増等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証  
券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様  
は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式  
会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出  
ください。